



| | |
|--------|---|
| 問い合わせ | TEL 0942-47-5101 |
| | FAX 0942-47-5105 |
| ホームページ | https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/4705101/ |
| 野菜花き課 | 野菜第二係 |

「あまおう」の高品質・安定生産を目指して

花芽検鏡で適期定植を指導

久留米普及指導センターでは「あまおう」の定植に向けて、9月に花芽検鏡を行いました。

花芽検鏡とは、イチゴのクラウン部に花芽が形成されているかどうか確認する作業のことです。花芽検鏡を行うことで、最適な定植時期の判断及び開花・収穫時期の予測が可能になります。花芽分化の適期に定植ができない場合、収量減少や障害果の発生につながってしまうため、久留米普及指導センターでは正確な診断を行い、今後の作業に関するアドバイスを実施しています。

また、花芽誘導は気象の影響を受けやすいため、育苗期後半の管理が重要となります。今年は8月の豪雨・長雨により、低温・日照不足が続いたことで、一部の「あまおう」苗で充実不足が確認されましたが、その後回復し大きな影響はありませんでした。冷蔵処理を行う早期作型では9月上旬に分化が確認されており、普通促成による作型も含め、比較的順調に定植が進みました。今後は、気温が高くなると予想されており、寒冷紗等被覆等の管理が必要となります。

久留米普及指導センターでは、「あまおう」の高品質・安定生産を目指して、引き続き支援を行っていきます。



「あまおう」の検鏡作業



花芽分化状況の説明